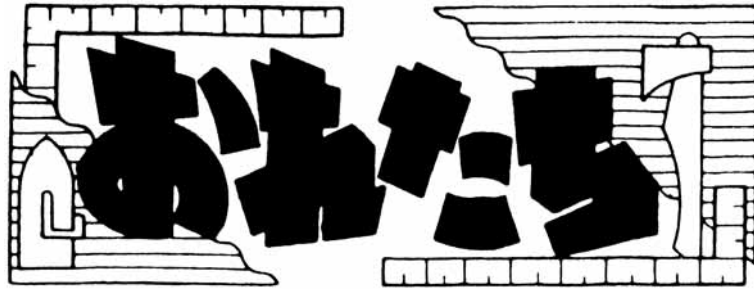


無料法律相談日の案内

6月17日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

5月初組員数=1,991人(+8人)



発行所 東京土建一般労働組合荒川支部 東京都荒川区荒川6-3-1 TEL(3892)9131 FAX(3892)9381 発行者・豊田佳二/編集長・堀井龍二 http://www.doken-arakawa.org/

逆風を力に組織増勢をめざして

東京土建荒川支部第68回定期大会開催



大会冒頭で挨拶する豊田執行委員長

社保未加入問題を柱に

現勢2000人早期回復し組織実増へ

荒川支部は4月10日(日)に、①昨年度の運動を総括し、新年度の運動方針を確立すること、②昨年度の支部財政の決算を承認し、今年度予算を確定すること、③支部方針の実践に向けて

大会の司会は川又副執行委員長が務めるなか、時田國勝大会運営委員長(西尾久分會)による開会の挨拶で大会が始まりました。議長には濱田和男(南千住分會)、大橋正博(事業所分會)、大会書記に吉田書記次長という3人の議長団を選出し、参加する代議員による承認を経て議事が始まりました。物故者への黙禱の後に、大会成立宣言が佐藤仁一資格審査委員長(荒川分會)より発せられました。

昭和63年11月に組合に入りました。当時は21才で青年部にも加入して部長も経験させてもらい、色々な人との出会いがありました。その後は、労働対策副部長を2年、後継者対策部長を2年務めました。様



荒川分會 横川 佳太郎さん

今後も積極的協力を

退任された支部役員

昭和63年11月に組合に入りました。当時は21才で青年部にも加入して部長も経験させてもらい、色々な人との出会いがありました。その後は、労働対策副部長を2年、後継者対策部長を2年務めました。様



主婦の会 浅野政江さん

1年間という短い間でしたが、不慣れなところを鈴

2016年度支部役員

Table listing 2016 branch officers: 執行委員長 豊田佳二(日暮里二) 五十嵐信雄(荒川) 新 副執行委員長 磯部正三(荒川) 河路隆平(町屋北) 新 五箇谷日出雄(荒川) 井澤力(町屋南) 新 薄井 章(町屋南) 堀井龍二(日暮里二) 堀井龍二(日暮里二) 川又好一(日暮里二) 八木博行(南千住) 常任執行委員待遇 浅野由樹(青年部) 新 書記長 船橋賢一(書記局) 会計監査/執行委員待遇 書記次長 吉田和馬(書記局) 賀川裕美子(町屋北) 増山國吉(西尾久) 小谷野邦彦(日暮里二) 新 常任執行委員 佐藤一博(東尾久二) 委員略 ※新1新任・敬称略・執行委員略

人支部の回復、③組合運動の基礎である群と分會の組織力強化を訴えました。午後は各専門別に2時間の分科会を行い、全体会において報告を受けました。各分科会では、新年度に向けて活発な意見がだされるなか、拍手で新年度方針が採択されました。続いて新年度の役員選出では高田智行選挙管理委員長(町屋南分會)より2人

木前会長を中心に役員の方々に助けられやってきました。振り返れば、何かが大変だったという思いはありません。もう何年か会長として活動ができれば、もっと良い活動ができたのではないかと感じています。これからの主婦の会へ望むことは、会員の声に耳を傾け、人の思いを大切にすることでより活発な活動が出来るようになるのではないかと感じました。今後は一人の会員として活動に協力していきます。取材||堀井龍二記者(日暮里一分會)

ひぐらし

波紋が広がる 三菱自動車の軽自動車燃費データを偽装した問題。「三菱」の看板で信用を得ている財閥企業だが、この三菱自動車は今までに「リコール隠しや三菱ふそうトラック前輪脱落死亡事故」など問題の多い企業だ。国やユーザーに対して、どのような対応を今後にするのか。創始者の岩崎弥太郎はあの世で、どう思っているのだろうか。 ▼福島第一原発事故の賠償資金などに充てる「東京電力への国の融資額が7兆円を超える」と言う新聞記事を見てビックリした。そして、原発を保有する全国の大手電力会社が、東電の返済に協力しているなか、返済金は電気料金に上乗せして、捻出されている現実。 結局、大手電力会社の電気を利用する国民の負担となる。地震大国の日本国に、商業用原子力発電所が57基もあり、政府発表はなぜか安全である、と云っているが信用できない。 ▼食品廃棄削減の動きが広がっている。大手食品メーカーや小売りチェーンの間で、賞味期限切れなどによる食品廃棄を減らす動きが広がっていると、業界新聞紙で読んだ。1320品目で延長している現状で、内容は「包装技術の向上や東日本大震災後に消費者から「もったいない」意識も追いついた」との意見が変えて

分科会 報告

支部定期大会



第6分科会の報告をした

を配布してほしいとの意見があった。

第1分科会 組織・荒友会

【報告】澤元達雄(町屋南) 初めに、荒友会の小川会長が2015年度の総括と2016年度の方針を一括して提案した。参加者より、誰がシニア会員なのか分會でも掴みたいので名簿

他支部の予算措置もふまえて荒川も活動促進のために補助の増額を検討してもらうとともに、65歳以上の組合員のつながりを強めるために頑張りたいとの執行部の答弁があった。

続いて組織部の五十嵐部長より、組織と事業所対策の2015年度総括提案があり論議した。拡大月間では、日程を分會や群會議を

第2分科会 賃金・労働

【報告】五十嵐信雄(荒川) 初めに、増山部長より

賃金対策部の活動報告と方針案が提案された。参加者から、公契約条例の進展質問がでた。質問に対し「団体と共同して学習会やシンポジウムを企画していく」と答弁がされた。また、建退共手帳の普及がどの程度進んでいるのか組合で調査を行い、保有者を増やし広めていくべきだという意見がでた。

続いて、佐藤部長より労働対策の活動報告と方針が提案された。参加者から、手間掛け労働者の労働制を確立させる運動を前進させ、無駄に一人親方労災に加入させられないような運動を進めてほしいと、意見が出された。最後に新年度方針に対する承認が拍手で決定された。参加は13人。

第3分科会 仕事・技術

【報告】八木橋郁子(事業所) 初めに河路部長より仕事対策の経過報告があった。リフォームセンターの活動では、中古住宅兼店舗



新年度方針を確認 (第3分科会)

の改築工事等で2750万円の依頼があり15年3月、16年2月までの実績は、相談78件の内施工51件で合計3573万円だった。あらかわ職人ネットの周知を呼びかけた。部會は各分會から必ず會議に参加させ、現役の町場従事者の部員を選出して確立していく。

第4分科会 社会保障対策

【報告】町田豊(町屋南) はじめに薄井部長より

昨年度総括と新年度方針提案がされ、次に質問や意見が出された。脱退時の保険証の回収と返金の対応についての確認や、ハガキ要請の分會の経験報告、健診受診の女性の健診率について



分會での経験を交流 (第4分科会)

などの話しがでた。新年度に対する意見は、予算要求ハガキの回収率を引き上げたい、マイナンバーの周知に努めていこう、高齢者集會は荒友会と連帯を強めて取り組んで行こうと確認し、拍手により決定された。参加は12人。

第5分科会 税金対策

【報告】大金英明(西尾久) 担当役員である五箇谷

副委員長から、昨年度の経過報告と「まやかしの軽減税率」などの資料が読み上げられた。その後、質疑応答となつて、「なんのために軽減税率を作ったのか」「国民に還元などはされていない」「軽減税率の名称で国民を騙している」など活発に意見が交わされた。次に新年度方針が提案承認され、「消費税を社会保障に全額使って年金給付を引き上げてほしい」などの意見が出た。参加は10人。

第6分科会 教宣・学習 平和と憲法

【報告】堀井一(日暮里一) まず、議長に藤川教宣

副部長を選出し、報告と提案を堀井教宣部長が行なった。その後、参加の皆さんから自己紹介をしてもらった。次に、教宣部の昨年度活動報告と新年度方針提案があり、意見が交わされた。主に、「機関紙記事の充実について」が話しの中心となった。また、分會でしか知らないニュースの情報提供をお願いしたいとの訴えが部長よりあった。続いて、学習制度化、憲法と平和について報告と提案があり、拍手で承認となった。参加は10人。

第7分科会 厚生文化

【報告】若月賢(二部南千住) 八木部長より報告と

2016年1月から、マイナンバーの運用が開始されました。個人番号制度において、東京土建の国保組合は「個人番号利用事務実施者」となつて、被保険者である国保加入者からマイナンバーを取得する義務が課せられています。また、2017年7月

マイナンバー書類の持参を 東京土建国保組合からお願い

から「情報連携」(国、自治体、医療保険者等で情報を相互に照会、提供)に備えることが求め

家族増や就職等による減などの保険証の各種手続きや給付関係においても①通知カード等の番号確認書類、②運転免許証等の身元確認書類が必ず必要となります

られており、被保険者の皆様にマイナンバー提供のご協力をお願いしております。なお、引越による住所変更、結婚による

まして、手続きの際にお持ち下さるようお願いいたします。不明な点は、支部までお問い合わせください。

第8分科会 財政

【報告】石田美好(南千住) 堀部長より報告と提案

【報告】浅野会長から経過報告と提案があった。拡大については、「行動参加者の減少や高齢化が問題」「事業所からの拡大は増えたが区外に住んでいる人がおおく活動の参加が見込めない」などの意見があった。新年度のレクリエーションにつ

第9分科会 主婦の会

【報告】北山純子(事業所) 浅野会長から経過報告

【報告】浅野由樹(青年部) 議長に町屋南分會の井澤さんを選出した。はじめに、参加者から自己紹介を行い、大橋副部長より昨年度活動報告と新年度方針の提案がされた。

第10分科会 青年・後継者

【報告】浅野由樹(青年部) 議長に町屋南分會の井

【報告】浅野由樹(青年部) 議長に町屋南分會の井澤さんを選出した。はじめに、参加者から自己紹介を行い、大橋副部長より昨年度活動報告と新年度方針の提案がされた。

【報告】石田美好(南千住) 堀部長より報告と提案があった。また、担当書記より補足の説明があった。経過報告の中で、「専門部

【報告】浅野会長から経過報告と提案があった。拡大については、「行動参加者の減少や高齢化が問題」「事業所からの拡大は増えたが区外に住んでいる人がおおく活動の参加が見込めない」などの意見があった。新年度のレクリエーションにつ

2016年度新任役員挨拶

新任常任執行委員

荒川分会

五十嵐 信雄さん



新年度より常任執行委員として税金対策部の担当をすることになりました。

組合に加入して23年が経ちますが、これまでは荒川分会の執行委員やPALの活動をやってきました。

仕事は建築金物工で、サッシやドアパネルの取付をしています。趣味は音楽鑑賞で主にジャズを聴いています。

こんな私は人見知りもするし、人前で話をしたり、文章を書くことも苦手ですが、それでも組合に入ってから先輩たちに色々なことを教わったり、沢山の仲間ができました。

これからは恩返しの意味も込めて組合の役員として頑張っていきたいと思いますので宜しくお願いいたします。

取材 堀井龍二記者 日暮里一

町屋南分会

井澤 力さん



平成13年に組合に加入して以来、青年部副部長や分会長などの役に就いてきました。

今年度からは常任執行委員として後継者対策部を担当することになりました。

皆さんに協力を仰ぎながら、自分出来ることをコツコツと、青年部の再建、後継者の育成強化に向けて頑張っていきます。後継者世代の要求を満たす企画を考え、進めていきます。取材 並木義男記者 荒川

青年部

浅野 由樹さん



今年から青年部の部長として再建に向けて取り組んでいきます。

現在は部会に参加する部員が8人ですが、どうすればみんなが集まる青年部になるかを模索しています。

まずは部員からの意見を基に企画を考えること、そして、より多くの意見を聞き要求を実現するために、各分会を訪問し、協力を訴えて青年部員を拡大していきたいと考えています。

そのためには、皆さんの協力を仰ぎながら、担当書記との連携を密にし、未来の荒川支部を支える青年部を目指していきますので宜しくお願いいたします。取材 並木義男記者 荒川

地域共闘の取組み

種まきうさぎ上映会

分会の組合員からドキュメンタリー映画で「種まきうさぎ」はレベルの高い映画と聞いていたので、試写会を楽しみにしていた。4月18日(月)ムーブ町屋の3階、午後6時30分開演であり、仕事を終えての参加は忙しかったが、なんと自分も含め年齢の高い方が多いと思えた。映画が

「放射線被災」・「原発事故」・「故郷の大地、海」・「ピキニ事件」・「東日本大震災」などを高校生達の生き抜く内容。どこにでも居る高校生がフクシマに向き合う、出来事に悩み、苦しむ姿。2011年の東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故と現状を知ってもらおうと、福島の高校生朗読グループ「種まきうさぎ」は現実を伝えていく。それは「命と健康」

「種まきうさぎ」は現実を伝えていく。それは「命と健康」

本大震災」などを高校生の立場で、全国各地で核と平和を学ぶ高校生や若者が福



上映会後に森監督と記念に

島に集まる。そこには広島に留学中の、旧ソ連の水爆実験地であった力ザフスタン出身の少女も参加し、若者達の交流を描いていた。今なお汚染水に苦しむ漁師や、放射能に土地を奪われた、農民の姿などを追っていく中、若者達の平和の種まきが広がりを、平和の種が芽生えて行くドキュメンタリーでした。映画終了後監督の森康行さんにインタビューをしました。オフロードでしたが、ナレーションは初め、吉永小百合さんへ依頼したが、スケジュールの調整がつかず断られてしまい、大竹しのぶさんへ打診。厳しいスケジュールであったが、映画の内容に感銘を受け、調整を重ねて御引き受け下さったそうで、スタッフ一同大喜びした話。森監督は今まで7作品を撮っているが、全てがドキュメンタリーである。私もテレビ局で仕事をしているが、監督の話はとても勉強になった。是非すばらしい『種まきうさぎ』の若者達を見て下さい。取材 中島清五郎記者 日暮里一

労働者の権利拡充を求めて 第87回メーデー

【教宣部】5月1日(日)、代々木公園にて第87回メーデーが開催されました。

五月晴れの天候に恵まれ、汗ばむ陽気のなか会場となった代々木公園には3万人を超える人々が集まり、「戦争の廃止・大幅賃上げ」を要求としてアピールしました。



メッセージを掲げて通行人へアピール!

荒川支部からの参加は、50人(書記局含む)と大型連休の前半日曜日であったためか、休日のメーデーと

しては少ない参加人数となりました。そして、式典会場の舞台では多くの来賓の挨拶や催しが行われ歌やダンスが会場を盛り上げました。

一方、会場の外では恒例の要求をモチーフにしたデモコレーション製作に早朝から取り組んでいました。各

支部で最優秀賞を目標に作業を進め、荒川支部では「戦争させない」をテーマに29日から実行委員会を作り、昼夜を問わず頑張ってきました。今年「戦争させない」を選挙へ行こう!をテーマに普段はケンカの絶えないアンパンマンとバイキンマンも仲良く平和を訴えています。デモコレーションカーに続くデモ隊はアピールメッセージを掲げて通行人に訴えました。コンクール審査の結果は奨励賞で、2年連続での入賞となりました。

春の拡大行動

春の組合員拡大行動を取り組み中です。支部目標は70人でこれまで41人の仲間が加入しています。(5/6現在)

社会保険未加入問題により、厚生年金、雇用保険や労災保険などの手続きで困っている仲間がいたら支部事務所までご相談下さい。

5月後半の行動日

- 5月19日 (木)
 - 20日 (金)
 - 26日 (木)
 - 27日 (金)
- 打上式
6月3日 (金)



脱原発! オール荒川アクション

熊本地震発生後の4月14日震度7を観測して以降、余

震が続いている中で、原子力発電所は原発事故の恐れのある今日、雨があがった荒川公園噴水前で「脱原発オール荒川アクション」が実行委員会主催で、午後2時より開催された。司会者から「この会は様々な団体個人が原発はいらない」と言う一点でつながっている団体ですと説明後、主催者を代表して白石さん(荒川区労評)から「福島から学べば、活断層の上にあると言われる川内原発、今すぐ止めるべき」などの基調報告があった。

その後、各団体個人から訴えがあり、東京土建を代表して私、磯部は「熊本の被災地の早い復興を願う」と話し始め、「日本は地震大国、原子力発電所への影響を心配して、九州で現在運転中の川内原発、国は原発は安全と言っているが、信用できません。とにかくまず停止をするべき」と訴えた。そして参加者から、「不安の中で避難生活をしている、熊本、大分、九州の方々へ、私達から支援のカンパを送りたい」と申し出があり協力を求めた。事務局よりデモ行進の説明後、土建宣伝カールの後を、土建組合員が「原発はいらない」の横断幕を先頭に、道ゆく市民の方々へ訴えながら、荒川区立町屋第四児童遊園まで行進して流れ解散した。参加者は80人で、東京土建から15人が参加した。記事 磯部正三通信員 荒川分会



ひとくち映画情報

『マイケル・ムーアの
世界侵略のススメ』
マイケル・ムーア監督



©2015, NORTH END PRODUCTIONS

映画「華氏911」
「キャピタリズム」などで米国が抱える社会問題を鋭く批判してきたマイケル・ムーア監督の待望の最新作。毎度おなじみ「アポなし突撃取材」は今度も健在です。天敵である米国防総省幹部らの片棒を担ぎ、米海軍の空母に乗って世界に旅立つムーア監督。目的は世界の国々の「ジョーシキ」を略奪し、米国に持ち帰ることです。従業員に有



広々とした校門

尾久八幡中学校

寺や神社に守られた学校

「文武両道・礼節・品格」が教育理念

尾久八幡中学校は荒川区西尾久3-14-1に建てられています。昭和39年4月に開校をし、荒川区で10番目に建てられた中学校です。八幡という、学校名は都電宮の前に奉

られている東尾久、西尾久の氏神様である八幡神社が近くにあることに由来するそうです。
文・小野澤富彦記者（西尾久）、写真・川又好一記者（日暮里）

尾久八幡中学校の校舎は隅田川にかかる、小台橋寄りに建てられています。学校の建てられている場所は、昭和34年頃まで日東澱粉という飴を作る工場が建てられていました。

その工場が閉鎖し、地域のゼネコン業者が昭和39年に完成させました。尾久八幡中学校の前には図書館があり、昭和46年9月に開館しました。

生徒が登校する、地域には様々な寺院や神社がある。学校の周りには寺や神社が

生徒が登校する、地域には様々な寺院や神社がある。



平成26年には、隣接して

新校舎が建つ

さらには、宝蔵院など神社や多くの寺院に守られた、珍しい学校です。



広々とした校庭

いた、区民運動場に新しい校舎が建ちました。新しい校舎は、教室の廊下側がすべてガラス張りになっており、授業中の生徒の様子がよくわかるようになっていきます。

そして新しい校舎の横には、新しい区民運動場ができました。

休日には、子供たちがサッカーの試合をしている、ほほえましい風景を見ることが出来ます。

学校の教育理念として「文武両道・礼節・品格」を貫き、夢や目標をも

火災から家財を守ろう

どけん火災共済へ加入を

【厚生文化部発】4月から6月まで、どけん火災共済は加入促進月間を行っています。たくさんの仲間、どけん火災共済の制度を知らせ、魅力を知ってもらうとともに、加入をお願いしています。

加入が増えれば、制度の拡充も見込め、組合員の要求にも応えることができます。どけん火災共済は、木造

仲間の横顔



杉野 平和 (日暮里2分会)

18

組合へは昭和62年7月に加入し、第68回定期大会にて日暮里二分会の分会長に就任されました杉野平和(すきのへい)さんにお話を伺いました。

「私にまつわる話といえ、特にこれといった趣味を持たないので、名前の由来を紹介したいと思

訃報

の加入を勧めています。持ち家の方も、住宅だけでなく「家財」への加入が無いと補償されません。万が一の火災から自分の家財を守りましょう。

- 荒川 光弘さん 16年3月11日逝去 享年54歳(日暮里二・建築・大工)
- 斎藤 憲一さん 16年3月28日逝去 享年67歳(日暮里二・内装)
- 小川 進さん 16年4月2日逝去 享年62歳(町屋北・給排水)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

